横浜国立大学

学力を構成する3つの要素を多面的・総合的に評価

横浜国立大学は、緑豊かな落ち着いた一つのキャンパスで、人文・社会系学部と理工系学部が融合した教育を行い、グローバルとローカルな課題に対応できる人材を育成する。さらに、分野横断型の大学院も設置して、大学院進学も視野に入れた大学選択もアピールする。

一般選抜ではアドミッション・ポリシーを踏まえた個別学力検査を実施予定

2022年度入試は予定どおり個別学力検査を実施し、大学入学共通テストと一般選抜の受験データがやっと揃った横浜国立大学。

教育学部は教員養成を目的として特別選抜も重視。その分後期日程は実施しない。他の学部は後期日程にも一定の定員を確保していることが特徴となる。

2023年度入試から、教育学部では教員養成学部であることを踏まえ面接試験の扱いを見直し、経済学部と理工学部において大学入学共通テストの利用科目に変更がある。

入学者選抜要項、学生募集要項など、詳細はWebサイトにて確認してほしい。

大学入学共通テストや実技試験等により多面的に評価を行う総合型選抜

2023年度入試から、経済学部・経営学部のGBEEP（Global Business and Economics EP）は入学後に選択するプログラムとなり、総合型選抜での募集はなくなる。そのほかは例年どおりとなる。教育学部は特別支援教育専門領域には設定が無く、経済学部は一般プログラムのみ、経営学部は募集がなくなり、理工学部は機械・材料・海洋系学科の材料工学EPと海洋空間のシステムデザインEPのみの設定となる。都市科学部はすべての学科に設定されている。総合型選抜においても、基礎学力の評価として大学入学共通テストを課している。一部必要科目の変更もあるので確認してほしい。なお、都市科学部の建築学科は大学入学共通テストを課さないが実技試験があるのが特徴だ。詳細は入学者選抜要項を確認してほしい。総合型選抜では、知識・技能の修得状況に過度に重点を置かず、口頭試問等の検査、大学入学共通テストの成績などを活用することで、入学志願者の能力、適性、意欲、関心等を多面的、総合的に判定する。

教育学部の学校推薦型選抜では地域枠と全国枠を設定

学校推薦型選抜は、教育学部、経営学部、理工学部の化学・生命系学科に設定されている。中でも教育学部は地域枠と全国枠を設定しているのが特徴。神奈川県在住者は地域枠、全国枠の併願も可能だ。教育学部と経営学部は小論文と面接による試験、推薦書、調査書等の書面により選抜するが、教育学部の専門領域によっては外部試験や実技試験がある。また、理工学部では推薦書、調査書、面接に加え大学入学共通テストを課している。必要科目の変更があるので確認すること。各学部の出願時期、試験日などが異なることから出願要件をしっかり確認してほしい。

INFORMATION

オープンキャンパス

来場型とオンライン型を併用します。来場型は6月26日に完全予約制で実施予定です。オンライン型は各学部日程が異なります。詳細は以下のQRコードから確認をお願いします。

高大接続・全学教育推進センター
高大接続部門長
青山 浩之

期待する受験生像

横浜国立大学では、各学部における教育課程プログラムとの関連を踏まえ、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努めています。横浜市のほぼ中央にありながら、自然に恵まれたひとつのキャンパスで、さまざまな目標を持った学生（約1割の留学生を含む）たちが、授業や活動等において意見交換をしながら学び、協働することで、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会に貢献できる人材を育てたいと考えています。

お問い合わせ先：学務部入試課　〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-8　TEL.045-339-3121